

THE 8TH
C'MON AND JOIN US!
**GOOD NEIGHBORS
JAMBOREE 2017**
A BEAUTIFUL DAY IN KAGOSHIMA

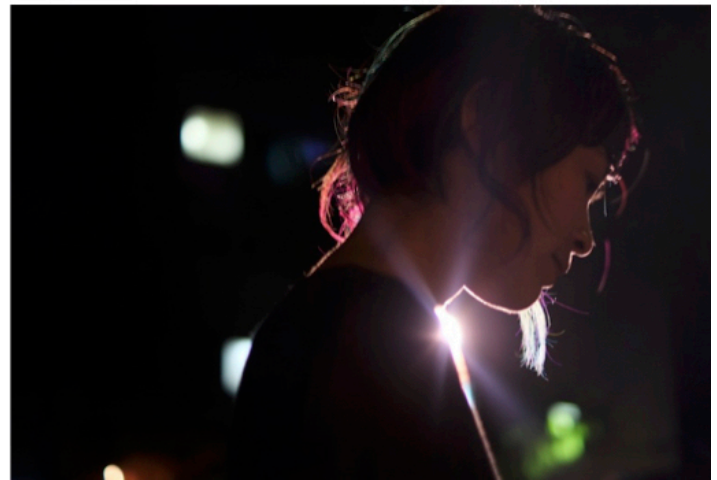


写真 右上：グッドネイバーズ・ジャンボリー会場風景（2013）、左下：今年のスペシャルゲスト “cero” 右下：同じく“原田郁子”

2017年8月19日（土） 11:00 OPEN / START

かわなべ森の学校 鹿児島県南九州市川辺町本別府 3782-2

鹿児島県南部のかわなべ森の学校を舞台にした音楽、クラフト、食、デザインとジャンルを超えたクリエイティブのフェスティバル「グッドネイバーズ・ジャンボリー」のライブミュージシャンが決定しました。

音楽的快楽とストーリーテリングの巧みさを併せもったとバンド **cero**、伸びやかな声と心地よいグルーブ感が魅力のユニット“クラムボン”の **原田郁子** といった豪華ゲストとともに、地元が誇るパーカッションバンド **otto&orabu**（しょうぶ学園）など全7組が登場。今年は本願寺鹿児島別院所属の雅楽演奏家の団体 **雅友会** も初参加し、多彩なジャンルのアーティストが集結します。

森の奥の廃校に毎年約 2000 人が来場！

音楽、食、デザイン、クラフトとクリエイティブなコンテンツが

60 以上も集結するグッドネイバース・ジャンボリー。

鹿児島県南部の川辺町にある廃校「かわなべ森の学校」を舞台にした野外フェス「グッドネイバース・ジャンボリー」が、今年もやってきます。鹿児島を行き交う人々のターミナル駅鹿児島中央駅から車を走らせること 40 分。森の奥にありながら、毎年の来場者は約 2000 人にのぼります。

県外からは飛行機や新幹線を使って、また県内の人々は家族や友人と乗り合わせて、多くの人々がこの森へと向かう 1 日限りのフェスティバル。ライブに加え、レクチャー、ワークショップ、そして地元を中心としたレストランのポップアップショップなどそのコンテンツ数はなんと 60 以上。ゲスト、出店（展）者、来場者がこれらの活動をもとに出会い、グッドネイバース=良き隣人たちの交流がこの森で繰り広げられます。

ぜひこの機会に、「グッドネイバース・ジャンボリー2017」をご紹介しますようお願い申し上げます。



Photo.南修一郎

森の中の自然あふれる「かわなべ森の学校」で過ごす 1 日。

音楽、食、デザイン、クラフトなどジャンルを超えたクリエイティブを満喫する、大人とこどもの夏休み。

今年で 8 回目の開催になるグッドネイバース・ジャンボリーは、クリエイティブな活動を森のなかの廃校で楽しむ参加型のフェスティバルです。音楽、クラフト、アート、食、文学、映画、などなど、ジャンルをこえて行われるたくさんのプログラムは大人も子どももさまざまな形で参加できるようにデザインされています。

地元鹿児島からだけでなく、全国から多くの良き隣人たちが旅をしてやってくるこのお祭りに参加しませんか？そこにはきっと思いもかけない新しいことやつながりがみつかるはずです。ことしも夏の終わりの美しい日に、森の学校でお会いしましょう！

グッドネイバース・ジャンボリー実行委員会
坂口修一郎

[1] 会場と地域：

鹿児島県南九州市にある廃校「かわなべ森の学校」がフェスティバルの舞台。

多様な活動 / 取組を通し、人口減少や高齢化による過疎化が進みつつある川辺地域の歴史や文化を大切にします。

会場の“かわなべ森の学校”は、1933年に建設された長谷小学校が1989年に廃校になり、その後、地域の方々との議論を重ね、広く開かれた場所となりました。数々のイベントがこの廃校で催されるなか、グッドネイバース・ジャンボリーも、この場を大切にしています。本番前にはスタッフやボランティアが現地に集合し、森の草払いを終日かけて行い、また、イベント本番時には飲食等で出る大量のゴミを川辺地域のルールにあわせて来場者自身が20種類に分別する仕組み「ゴミステーション」の運営も行なっています。



ボランティアたちによるゴミステーション
運営：サクラジマ大学

また、グッドネイバース・ジャンボリーの開催を重ねてきた中で生まれてきた体験や交流の中から2つの取組を行います。

- (1) 川辺地域の空き家再生や移住者の受け入れ等を積極的に取り組む地域の人々による「森と水のくらしプロジェクト」の立ち上げに、グッドネイバース・ジャンボリー代表の坂口修一郎が参加。

高田地区公民館長 東大海氏を理事会代表に、民俗学者で鹿児島国際大学准教授のジェフリー・アイリッシュ氏らと地域の豊かな資源を次世代へと受け継ぐための活動を行なっています。

- (2) 古くから仏壇づくりの町として知られる川辺の仏壇づくりに必要な七つの技と気鋭のクリエイターとの協働「川辺手練団」とのワークショップをグッドネイバース・ジャンボリーで開催。県内外からの来場者に、地域の高い技術力を披露し、広く伝えていきます。

ひとや地域を大切にし、回数を重ねてきたグッドネイバース・ジャンボリーは地域の活動にも注目しています。

[2] 豊富なコンテンツ：

多彩なミュージシャンによるライブや、地元を拠点に活動する様々なジャンルのクリエイターによるワークショップ、こだわりのレストランが出店するポップアップショップと全60種類以上のコンテンツ。青い芝生の校庭やあたたかみのある木造校舎で、夏休み気分のイベントが繰り広げられます

グッドネイバース・ジャンボリーには毎年、数多くのゲストミュージシャンが来場しています。今年は、様々な感情、情景を広く“エキゾチカ”と捉え、ポップミュージックへと昇華させる高城晶平、荒内佑、橋本翼の3人によるバンド **cero**（セロ：Contemporary Exotica Rock Orchestra）と、美しく伸びやかな声が多くの人を魅了するクラムボンのボーカル**原田郁子**がスペシャルゲストとして来場。また、デザイン、音楽と各ジャンルにおいて、その自由な表現にいまや全国から注目されている障害者支援施設「しょうぶ学園」の主宰するotto&orabu も参加し、ライブ会場を熱く盛り上げます。そして、明治30年からの歴史を誇り、本願寺鹿児島別院を拠点に活動する雅楽の団体 雅友会（かゆうかい）が初参加。普段、寺院や劇場の中でしか聞くことのない雅楽の演奏が、青々とした草木の生い茂る会場いっぱいに広がります。



あわせて、今年も地元のデザインやクラフトのクリエイターが、大人も子どもも楽しむことのできるワークショップを携えて来場。そして、地元の新鮮な野菜や魚、肉などをふんだんに使ったレストランのポップアップショップも会場にずらりと並びます。



[3] 地元アーティストの挑戦：

地元で活動するアーティストやクリエイターとともに創るグッドネイバース・ジャンボリーのステージアート。今年は、アート、デザインやファッションと幅広い活動を繰り広げる「しょうぶ学園」が担当します。

グッドネイバース・ジャンボリーでは2013年より、地元を拠点に活動するアーティストとライブステージの装飾“ステージアート”を製作しています。イラストレーターの江夏潤一や紙版画の作品を創る中原みお、ドローイング作家の篠崎理一郎に、美術家の平川 渚と奄美大島の泥染作家 金井志人など、異なるジャンルで活動するクリエイターが参加してきました。

そして2017年は、otto&orabuも所属するしょうぶ学園、竹文化研究家の橋口博幸、フローリスト **NØGLE** の坂口順一郎がステージアートを担当。ジャンルを超え、自由な感性をもとに創り出す立体作品 / ステージが、森の中に立ち現れます。ぜひご期待ください。



2016年のステージ：平川 渚（美術家）
+金井志人（古代泥染染色工房 金井工芸）

////////// イベント開催概要 //////////

GOOD NEIGHBORS JAMBOREE2017

グッドネイバース・ジャンボリー2017

2017 年 8 月 19 日（土） 11:00 OPEN / START

//////////

前売：¥5,000 / 当日：¥6,000

発売日：7 月 1 日より前売チケット発売中。

（今年は、500 円お得な “前割り” チケットを限定販売。完売しました。）

※小学生以下無料 / ワークショップ参加費別途

※当日チケットは、前売り完売の場合、発売されない場合もあります。ご注意ください。

//////////

Live :

Special Guest : cero、原田郁子

otto&orabu

Stay Cool (from TAIWAN)

鹿児島雅友会

KI DRIFTER

Black Tape

Midnight wanderers

DJ : 川辺ヒロシ & GOOD NEIGHBOR DJs ほか

※GOOD NEIGHBORS COLLEGE スペシャルレクチャーやワークショップ、フードのポップアップショップ
に映画上映など盛りだくさんのコンテンツを予定しています。

主催：グッドネイバース・ジャンボリー実行委員会 後援：鹿児島県、南九州市

お問い合わせ：GOOD NEIGHBORS JAMBOREE <http://goodneighborsjamboree.com>

◎地域との取組、出演/出店者、関連イベントほか詳細は順次、ウェブサイトで発表します。

◎広報のお問い合わせは下記までご連絡ください。

グッドネイバース・ジャンボリー広報

四元 朝子（サンカイ・プロダクション合同会社）

contact@sankai-pro.com tel.080-4157-5531

[ライブ スペシャルゲスト]

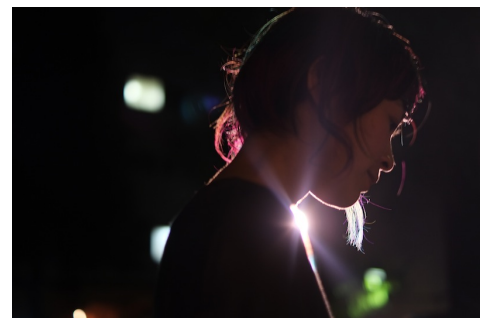
cero

Contemporary Exotica Rock Orchestra 略して cero(セロ)。
2004 年結成。メンバーは高城晶平、荒内佑、橋本翼の 3 人。
様々な感情、情景を広く『エキゾチカ』と捉え、ポップミュージックへと昇華させる。2011 年 1 月にリリースした 1st album「WORLD RECORD」は各地で好評を博し、現在もロングセールスを記録。2012 年は FUJI ROCK FESTIVAL (2 年連続！)、SWEET LOVE SHOWER などの大型フェスへの出演、海外アーティストの来日サポートやクラブシーンでのライブなど、ジャンルレスに活動の場を広げ、待望の 2nd album「My Lost City」を 2012 年 10 月にリリース。2012 年を代表する 1 枚との呼び声も高く各地で大絶賛、大好評を呼んだ。2013 年 12 月に 1st single+DVD「Yellow Magus」をリリース。2014 年 12 月に最新作となる 2nd 両 A 面 Single「Orphans / 夜去」をリリースし、同年 12 月に EX-THEATER ROPPONGI での 2DAYS ワンマンライブ「Wayang Paradise」も両日完売、大盛況にて終了。2015 年 5 月に 3rd album「Obscure Ride」発売。各所初回盤が即座に売り切れ、オリコンウィークリーで 8 位を記録し、各音楽誌の 2015 年ベストアルバムにも多数選出されている。ZEPP TOKYO 公演を含む全国 17 箇所のツアーも各地大盛況、FUJI ROCK'15 WHITE STAGE でのライブもベストアクトの呼び声多数！ 2015 年 11 月には初の中野サンプラザでのワンマン公演も成功させた。2016 年、2 月 24 日に映像作品“Obscures”~Live at ZEPP TOKYO & Obscure Ride Tour Document~のリリース、5 月日比谷野音、7 月大阪城野音と初の野外ワンマンライブ“Outdoors”も大盛況のうちに終了。2016 年 12 月に 3rd Single『街の報せ』と日比谷野音ワンマンライブを映像化した作品『Outdoors』を同時リリースし「MODERN STEPS TOUR」と題した全国 10 か所に及ぶツアーを開催。2017 年 4 月の 2 度目となる日比谷野音ワンマンも大盛況のうちに終了した。今後のリリース、ライブが常に注目される音楽的快楽とストーリーテリングの巧みさを併せ持った、東京のバンドである。



原田郁子

1975 年、福岡生まれ。1995 年にスリーピースバンド「クラムボン」を結成。歌と鍵盤を担当。バンド活動と並行して、さまざまなミュージシャンとの共演、ソロ活動も精力的に行っており、これまでに、「ピアノ」「気配と余韻」「ケモノと魔法」「銀河」4 枚のソロアルバムを発表。2010 年、吉祥寺にある多目的スペース&カフェ『キチム』の立ち上げに携わる。2016 年、結成 20 周年を迎えたクラムボンは、メジャーレーベルから独立、自身のレーベル「トロピカル」よりミニアルバム『モメント e.p.』



を発表。現在、オフィシャルサイトにて CD 販売店を募集中。ジャンルを問わず 180 店舗以上が取り扱っており、独自の広がりを見せている。2017 年 1 月、初の日本武道館公演を映像作品化、Amazon 限定 Blu-ray としてリリース。5 月には 8 年ぶりの日比谷野外音楽堂ワンマンライブ、6/1 からは新譜をもつての“モメントツアー”全国 29 公演が開催！ <http://www.clammbon.com> <http://ooo195ooo.cc>